

◆ 2004年 第5週 (1/26~2/1) の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : 0件

5類感染症 : 1件(梅毒 中讃)

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ インフルエンザが全5地区で流行注意地区に

2004年第5週の感染症発生動向調査による報告患者総数は1572人で、前週(1064人)比147.7%となった。インフルエンザの報告は先週に引き続き大きく増加した。県内全域で増加し、全5地区が流行注意地区となった。今後の発生動向が注目される。

感染性胃腸炎(ウイルス)はやや減少した。中讃・高松・西讃地区からの報告が多い。

水痘の報告も減少した。中讃・高松地区からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は大きく増加した。小豆・中讃地区からの報告が多い。

突発性発しんは横ばいである。特に報告の多い地区はない。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① インフルエンザ	21.3人	9.8人	218.5%	0.8人	25.5人	県内全域
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	10.3人	12.5人	81.8%	8.8人	7.3人	中讃、高松、西讃
③ 水痘	1.7人	2.7人	64.7%	2.9人	2.0人	中讃→高松→小豆
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.9人	0.4人	214.3%	0.5人	0.5人	小豆、中讃、高松
⑤ 突発性発しん	0.6人	0.6人	105.3%	0.6人	0.9人	高松→東讃

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
インフルエンザA香港型	22	咽頭	1/22~1/26	高松市・小豆・中讃(丸亀・坂出)	インフルエンザ疾患

◆ 定点医療機関からのコメント

- 高松市民病院(高松市): インフルエンザA型のみ
- 県立中央病院(高松市): インフルエンザ(A)の発症
- 永井小児科医院(高松市): 感染性胃腸炎(細菌)女7歳 キャンピロ
- 西岡医院(高松市): インフルエンザラピッドテスト FLUAB A型39名、インフルエンザエスプライン A型1名、ロタアデノライ ロタ1名、チェックAd陽性1名
- はせ川内科循環器科医院(高松市): インフルエンザ急増
- 県立白鳥病院(東かがわ市): インフルエンザA型
- 三好医院(東かがわ市): インフルエンザラピッドビュー-A/B 51名、エスプラインA型10名、検査未施行8名
- さぬき市民病院(さぬき市): 若い子の発症が目立ちます。
- 香川大学医学部附属病院(三木町): インフルエンザ8例中2例は迅速キットにてA型と診断されている症例です
- 松原病院(三木町): エスプラインインフルエンザA&B-N A型29名
- 坂出市立病院(坂出市): インフルエンザA型8名
- 聖マルチン病院(坂出市): インフルエンザA型37人
- いけうち小児科医院(宇多津町): インフルエンザA型22名 全てA型
- もりもとこどもクリニック(丸亀市): インフルエンザB型1名 A型51名
- 中野小児科医院(多度津町): インフルエンザA型 増加してきました
- 国立善通寺病院(善通寺市): ロタウイルス3名
- 小国医院(満濃町): エスプラインインフルエンザ ABにてA型15名

◆ 気象通報

第5週の平均気温 : 5.8℃(過去の30年の平均気温 : 4.7℃)

第5週の平均湿度 : 57.7%

